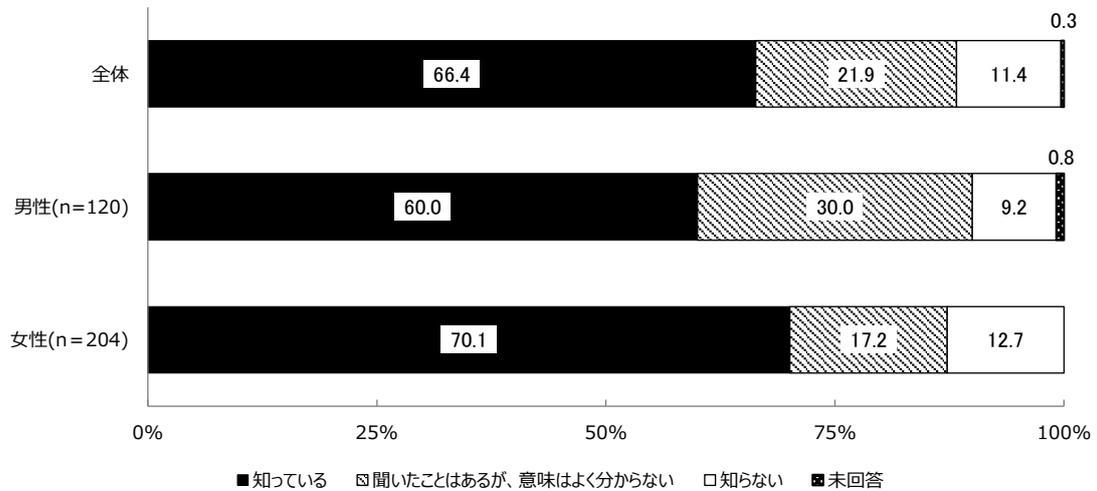


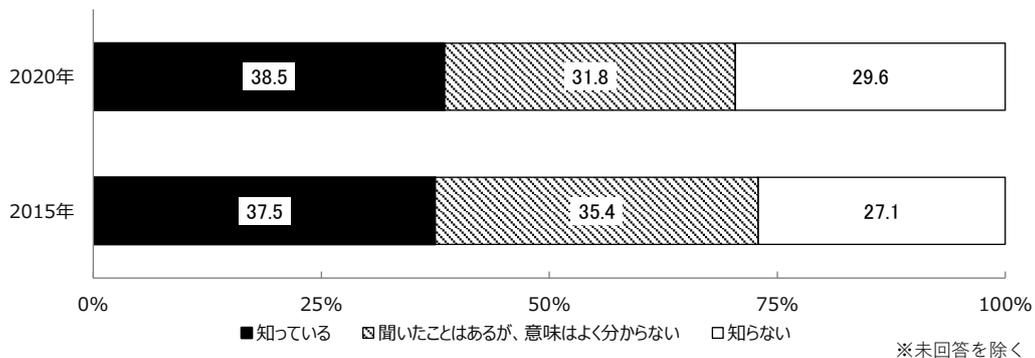
2 「ジェンダー平等」について

【問8】 あなたは「ジェンダー（社会的、文化的に形成された性別）」という言葉を知っていますか。当てはまる番号を枠の中に記入してください。



「ジェンダー平等」という言葉は、全体で見ると、およそ3人中2人が認知しており、男性よりも女性の方が10.1ポイント高くなっている。

▶（参考）「男女共同参画社会」の認知度



ジェンダー

「社会的・文化的に形成された性別」のことです。

人間には生まれつきの生物学的性別（セックス／sex）があります。一方、社会通念や慣習の中には、社会によって作り上げられた「男性像」、「女性像」があり、このような男性、女性の別を「社会的・文化的に形成された性別」（ジェンダー／gender）といいます。

「社会的・文化的に形成された性別」は、それ自体に良い、悪いの価値を含むものではなく、国際的にも使われています。

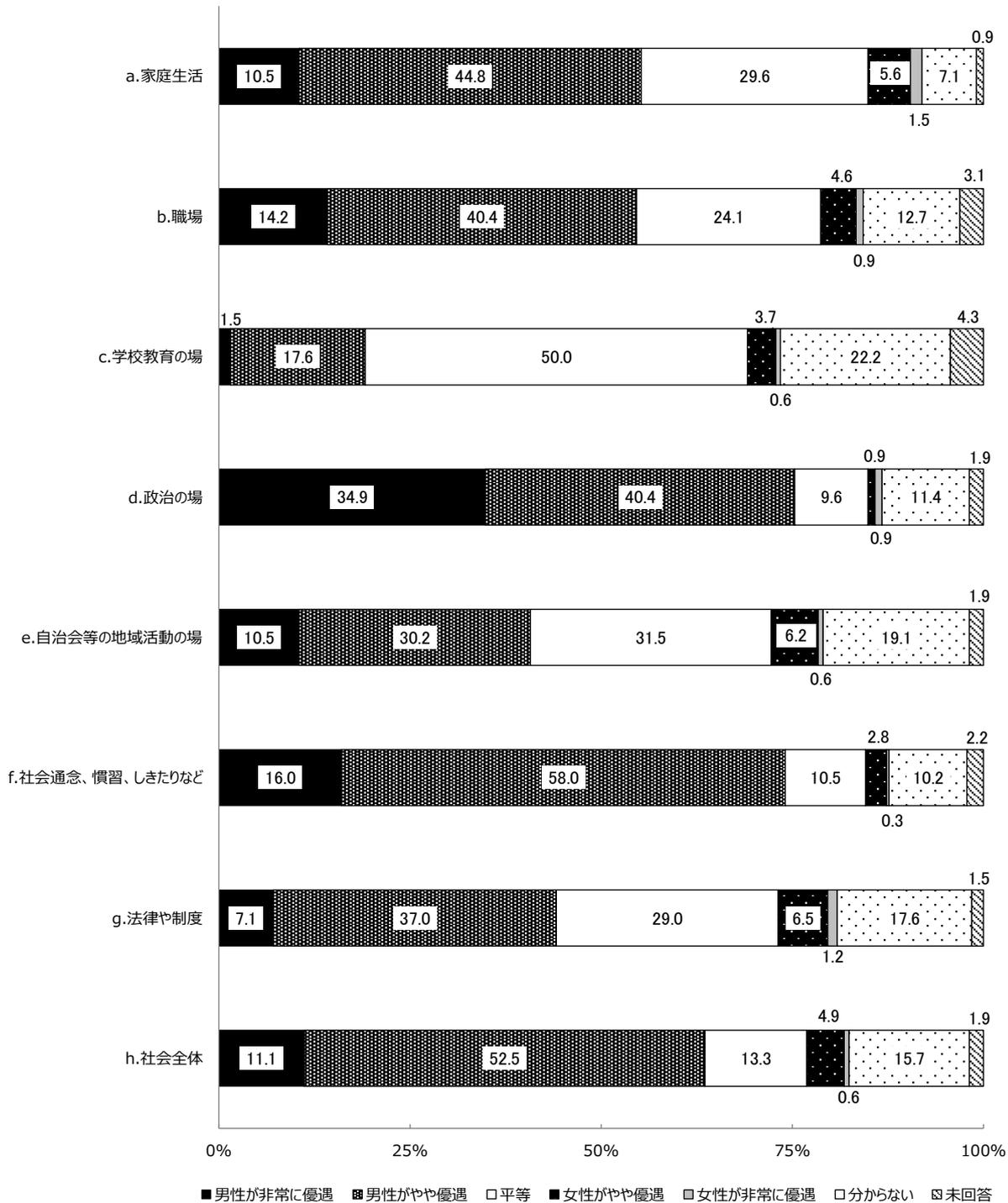
ジェンダー平等

性別にかかわらず平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めてゆくことを意味しています。

男女共同参画社会

男女が、社会の対等な構成者として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的・経済的・社会的及び文化的利益を享受す

【問9】 あなたは次にあげる分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。それぞれ1つ選んで番号に○をつけてください。

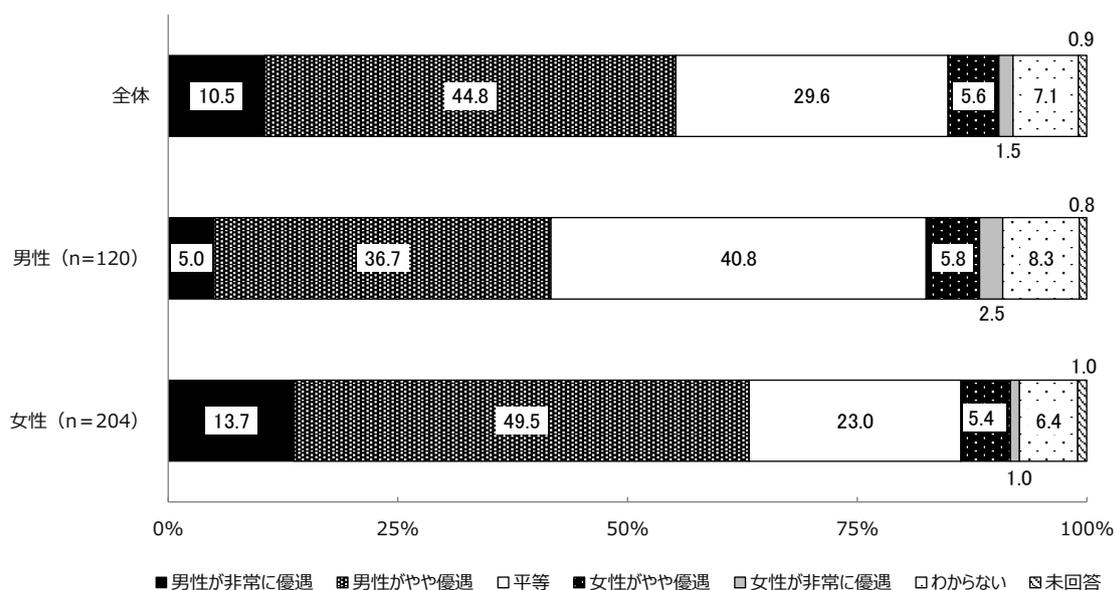


『家庭生活』『職場』『政治の場』『社会通念』の分野において、半数以上が「男性の方が優遇されている」と回答している。

『社会全体』においては、63.6%が「男性の方が優遇されている」と回答しており、「平等」と回答したのは13.3%であった。

『学校教育の場』の分野では、半数が「平等」と回答している。

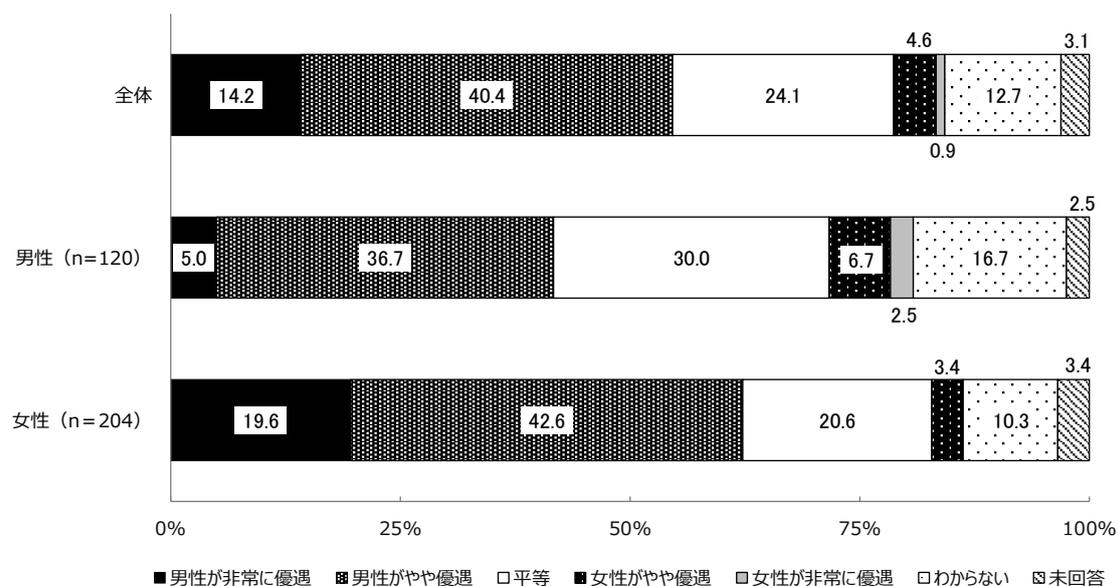
a. 家庭生活



家庭生活における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が55.3%、「平等」が29.6%、「女性の方が優遇されている」が7.1%となっている。

性別で見ると、「男性の方が優遇されている」は女性（63.2%）が男性（41.7%）より、21.5ポイント高くなっている。

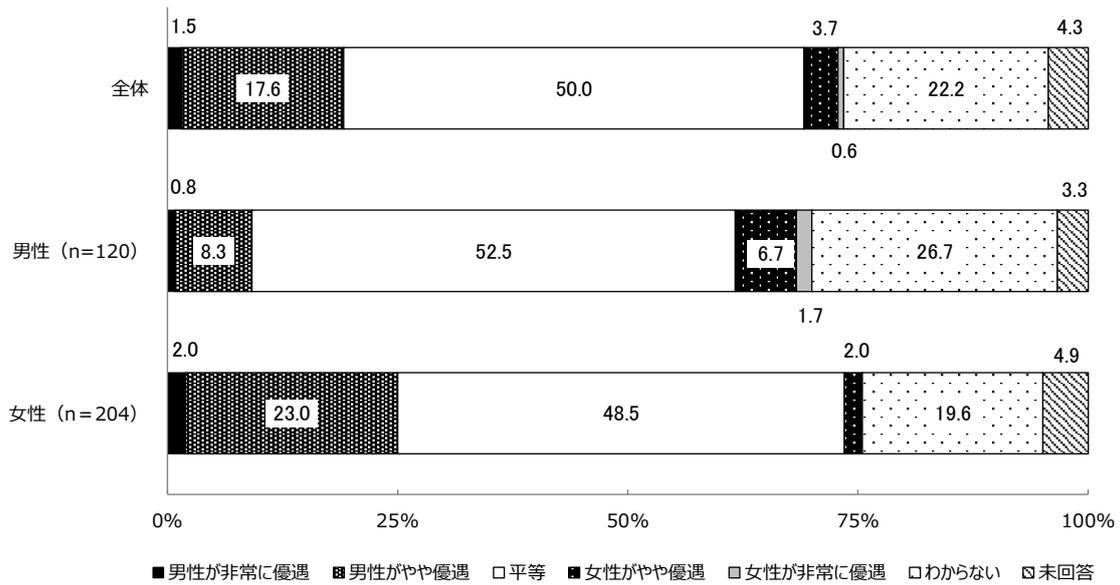
b. 職場



職場における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が54.6%、「平等」が24.1%、「女性の方が優遇されている」が5.5%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（20.6%）の方が、男性（30.0%）より9.4ポイント低くなっている。

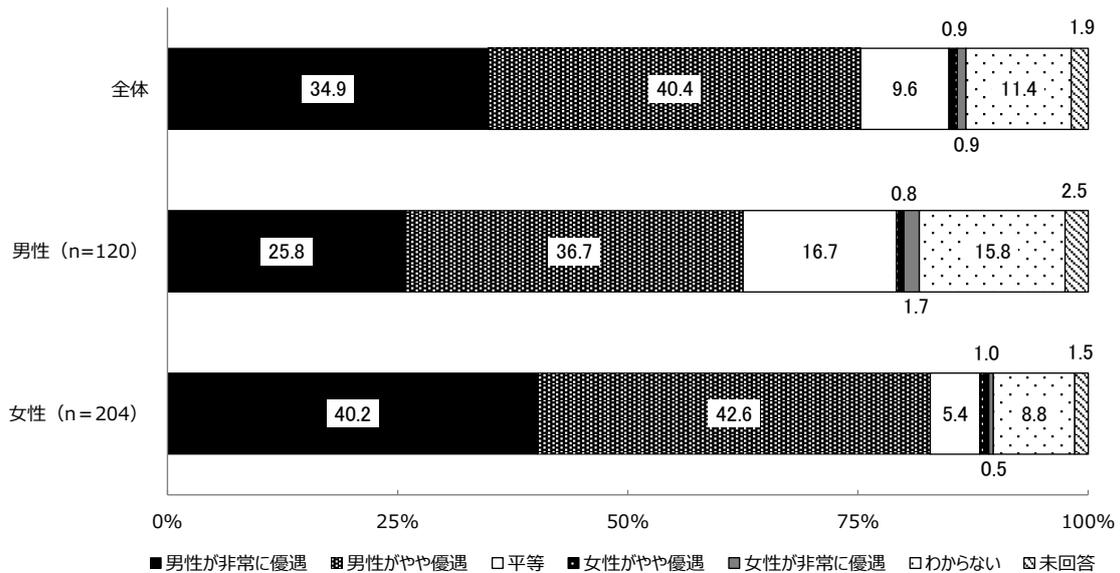
C. 学校教育の場



学校教育の場における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が19.1%、「平等」が50.0%、「女性の方が優遇されている」が4.3%となっている。

性別で見ると、「平等」は女性（48.5%）の方が男性（52.5%）より4.0ポイント低くなっている。

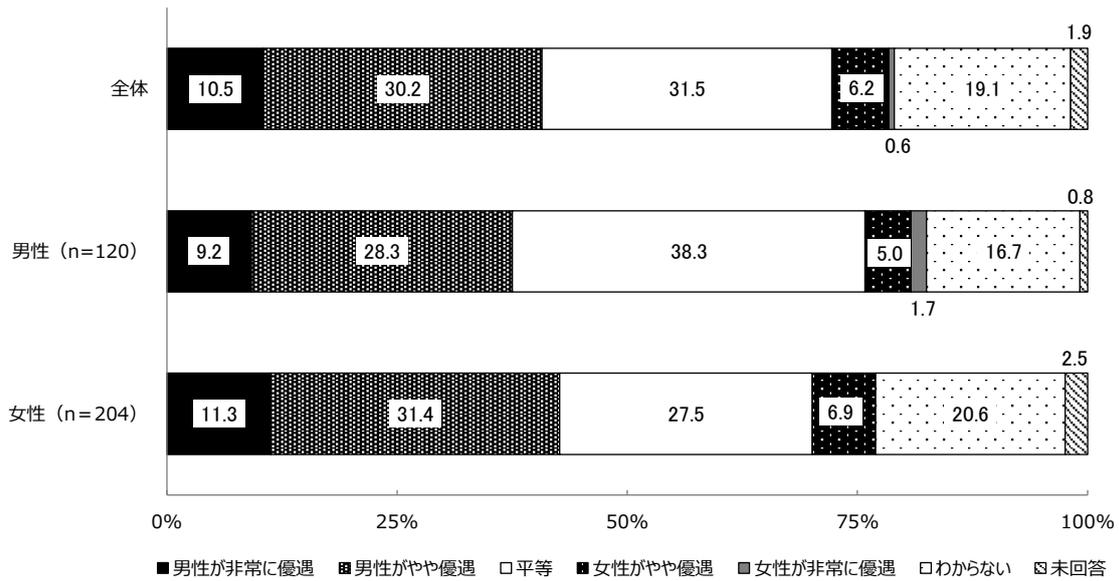
d. 政治の場



政治の場における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が75.3%、「平等」が9.6%、「女性の方が優遇されている」が1.8%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（5.4%）の方が、男性（16.7%）より11.3ポイント低くなっている。

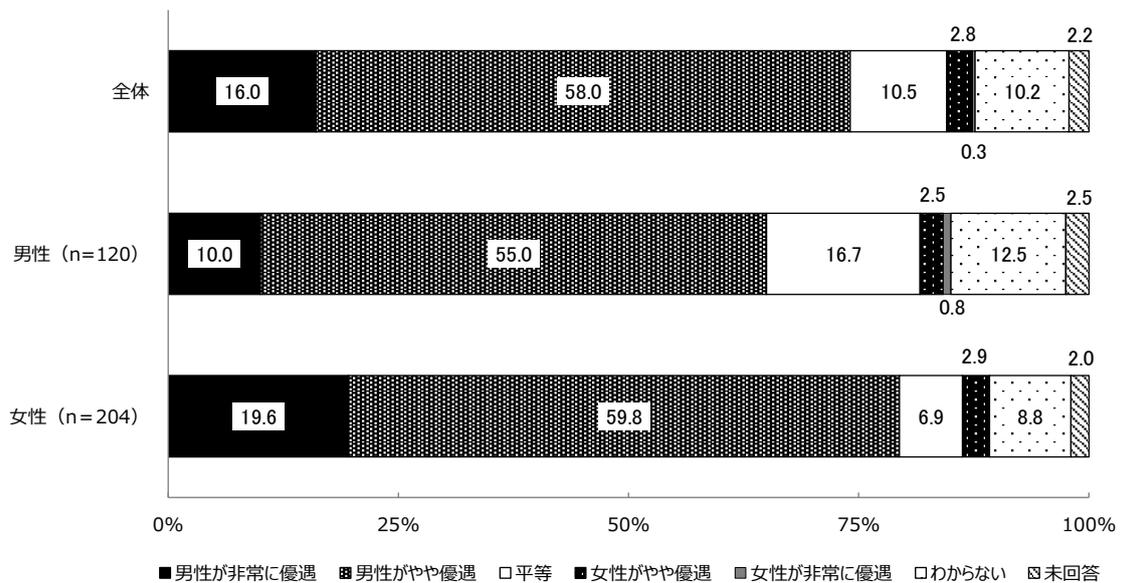
e. 自治会等の地域活動の場



自治会等の地域活動の場における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が40.7%、「平等」が31.5%、「女性の方が優遇されている」が6.8%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（27.5%）の方が、男性（38.3%）より10.8ポイント低くなっている。

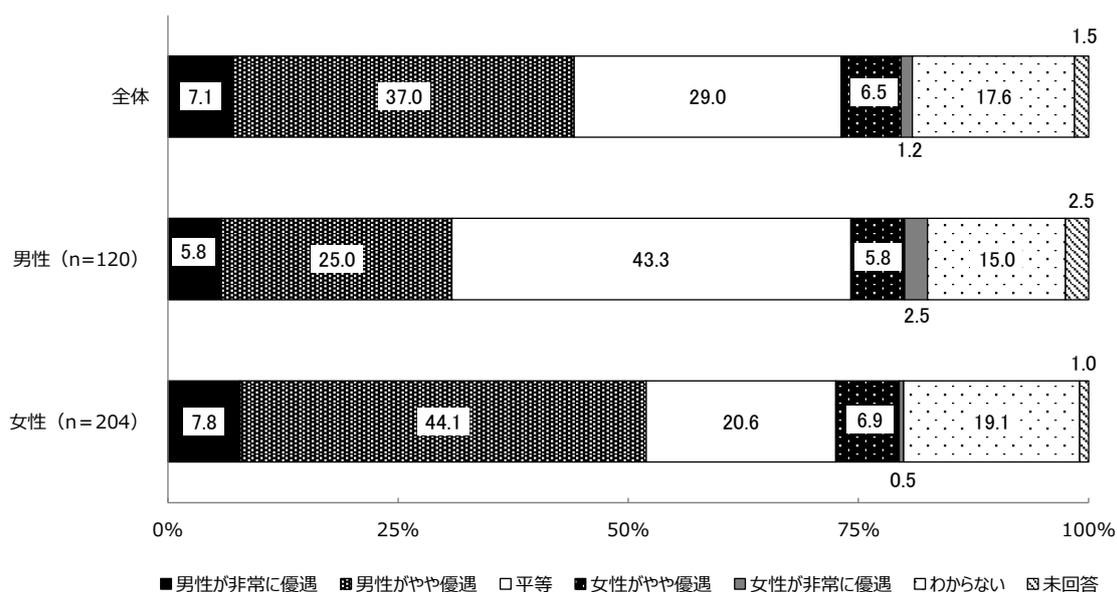
f. 社会通念、慣習、しきたりなど



社会通念、慣習、しきたりなどにおける男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が74.0%、「平等」が10.5%、「女性の方が優遇されている」が3.1%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（6.9%）の方が、男性（16.7%）より9.8ポイント低くなっている。

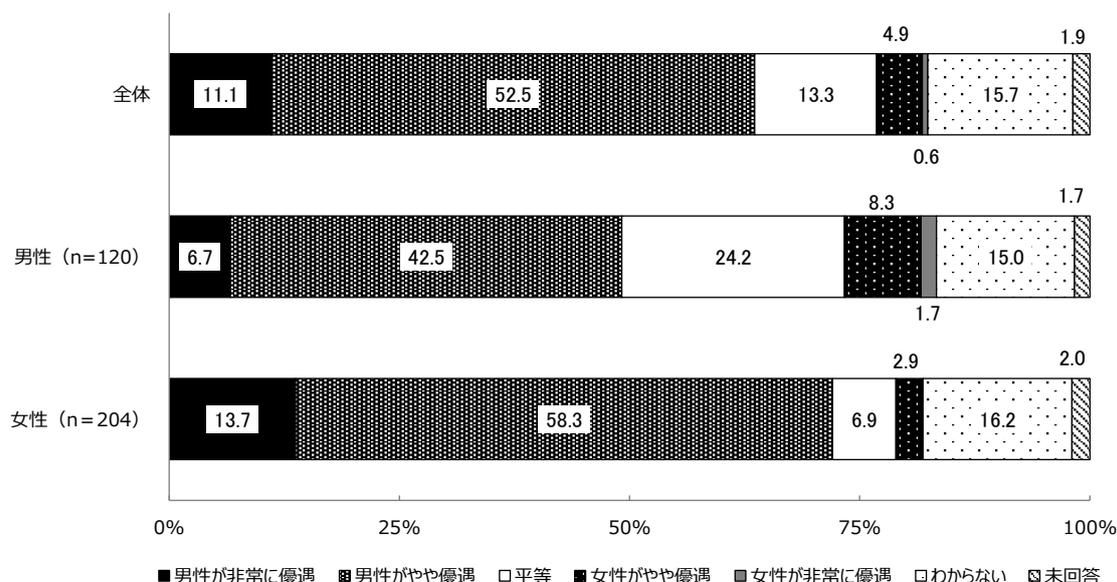
g. 法律や制度



法律や制度における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が44.1%、「平等」が29.0%、「女性の方が優遇されている」が7.7%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（20.6%）が、男性（43.3%）の約半数となっており、女性の51.9%は「男性の方が優遇されている」と感じている。

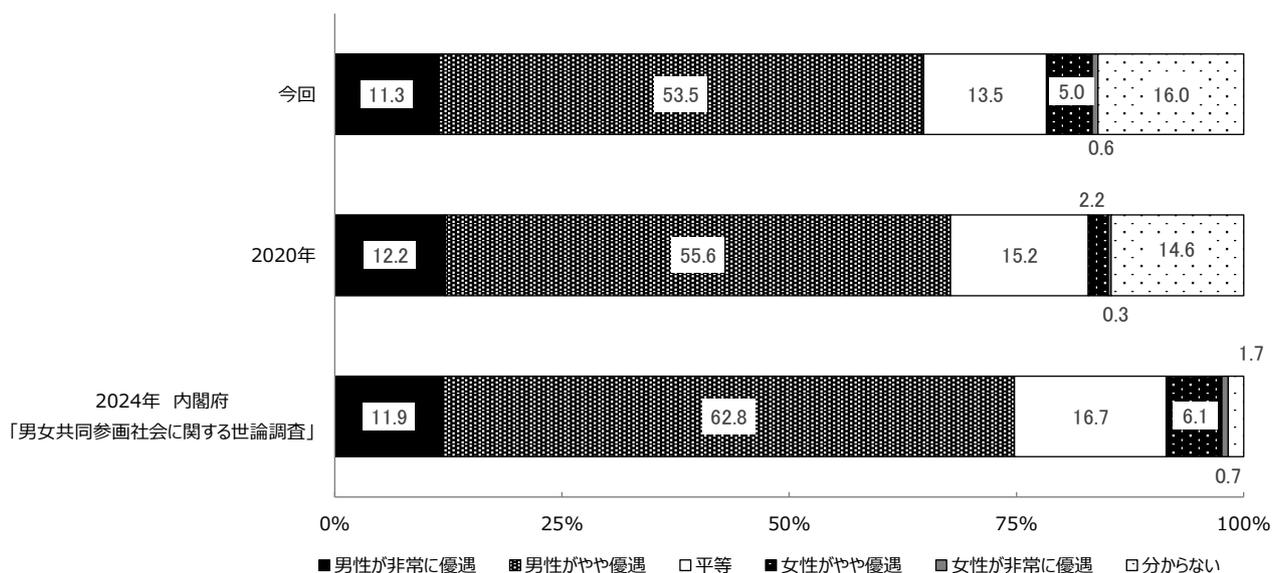
h. 社会全体



社会全体における男女の地位の平等について、「男性の方が優遇されている」が63.6%、「平等」が13.3%、「女性の方が優遇されている」が5.5%となっている。

性別で見ると、「平等」だと感じているのは女性（6.9%）の方が、男性（24.2%）より17.3ポイント低くなっている。

▶社会全体における男女の地位の平等について過去の調査等との比較



2020年に実施した調査結果と比較すると、「男性の方が優遇されている」「平等」の割合は減少し、「女性の方が優遇されている」の割合は増加している。

また、2024年9月に内閣府が実施した「男女共同参画に関する世論調査」と比較すると、「男性の方が優遇されている」割合は、内閣府調査が74.7%であるのに対し、64.8%と9.9ポイント低くなっている。